

桜が満開でした

市内の各所でにぎわいました。3月下旬、市内の桜並木が見ごろを向かえました。春の陽気に誘われて多くの人を訪れ、桜の花に感動していました。花見客は、散歩を楽しんだり、写真を撮ったり、桜の下でおしゃべりを楽しんだり、春の訪れをそれぞれに感じていました。桜の花びらを拾って遊んだり、走り回ったりして、自由気ままに楽しむ子どもたちもいました。のどかな春日和の中、市内全体で桜の美しい景色を堪能することができました。



1. 員弁川散歩道。4月で小学生になった二人。ランドセルを背負って記念撮影 2. 宇賀川。無数の桜並木が沿道を彩りました 3. 両ヶ池。水面に映る桜を一目見ようとたくさんの方が集まりました

普段見る機会の少ない大型の重機を間近で見る小学生たち



小学生向け工場見学

株式会社アクティオが主催。3月25日(土)に、株式会社アクティオ三重いなベテクノパーク統括工場、小学校高学年を対象とした工場見学会がありました。会場では、大型建設機械や発電機の展示、大型ファンの強風体験、消防ホース体験などが行われ、児童たちは興味津々でした。参加した児童の一人は、「迫力のあるバックホーに乗ることができて楽しかった。同じようなイベントが開かれるときには、また参加したいです」と話していました。

「colorful」と題した鮮やかな作品を持つ山下さん(左から2人目)



アート作品が全国4位に

全国特別支援学校知的障害教育校長会賞。4月13日(木)、くわな特別支援学校高等部3年の山下朔矢さんが、全国特別支援学校文化祭で4位にあたる賞の受賞を市長に報告しました。山下さんは、昼休みなどを利用して約1カ月をかけて完成させました。指導する担任の水谷和之さんは「色を塗り足したり、色合いを吟味したりしながら作品を作り上げていました。朔矢さんの思い描く風景が感じられる作品です」と話していました。

入園おめでとう

園生活がスタートしました。4月6日(木)、員弁東保育園で入園式が開かれ、新入園児、3歳児クラスに入る園児とその保護者が出席しました。入場したときは、緊張と不安で保護者にしがみついた園児の姿も見られましたが、担任から一人ずつ名前を呼ばれると、大きな声で「はい!」と元気いっぱいに返っていました。多湖靖恵園長は「先生をはじめ、優しいお兄さんやお姉さんが待っているの、明日から元気に保育園に来てくださいね」と伝えていました。保育園で、楽しい思い出をたくさん作ってね。



1.2. 自分の名前が呼ばれて、手を上げて返事をする園児
3. 教室に入ると緊張もほぐれ、リラックスした表情に
4. 新しい園服を着てポーズ!

消防団本団役員と退団者の集合写真



消防団の入退団式

新旧の団員が一堂に会しました。3月26日(日)、員弁コミュニティプラザで、消防団の入退団式がありました。今年度は、13人が退団、13人が入団しました。式では、感謝状や辞令の交付などが行われました。市長は、消防団員の活動に対して感謝を述べ、新たな入団者の活躍を祈る言葉を送りました。入団者は、「地元の人々から信頼される消防団員になれるよう一生懸命活動していきます」と話していました。

盛大な拍手の中、テープカットが行われました



グランドオープン!

Nordisk Hygge Circles UGAKEI。4月1日(土)、生まれ変わった宇賀溪キャンプ場で、関係者やメディアを招いたオープニングセレモニーが行われました。当日は、市長やノルディスクの本国の社長が出席し、施設の見学会や宿泊者に提供される料理の試食会が行われました。4月3日(月)から営業を開始し、ホームページから宿泊予約が可能です。
【いなべ10】5月7日(日)～13日(土)放送